

マニュアル

N Nobel
Biocare™



Rescue

INSTRUMENTATION

レスキューインスツルメント

注：本文中では、読みやすくするために商標/登録商標の™または®を使用していません。ただし、これは弊社が、商標あるいは登録商標に関する自社の権利を放棄したことを意味するものではなく、本書のいかなる記載もそのように解釈されるものではありません。

免責事項：製品の種類や在庫の有無については、ノーベルバイオケアまでお問い合わせください。

目次

はじめに 5

製品概要 6

インプラント・リトリバー 9

インプラント・リトリバー選択ガイド 10

基本的な手順 11

基本的な手順で取り外せない場合 - トレフィンドリル 14

製品一覧 18

製品番号別 対応表 19

アバットメントスクリュー・リトリバー 20

アバットメントスクリュー・リトリバー選択ガイド 22

基本的な手順 23

基本的な手順で取り外せない場合 25

NB N1 ベーススクリュー・リトリバーツール 30

製品一覧 32

製品番号別 対応表 34

アバットメント・リトリバー 36

アバットメント・リトリバー選択ガイド 38

アバットメント・リリースピン 39

アバットメント・リトリバーツール・ジルコニア用 41

アバットメント・リトリバーツール・チタン用 44

アバットメント・リトリバー ツール・チタン用 - NB N1 TCC 46

製品一覧 48

製品番号別 対応表 49

洗浄と滅菌 50





はじめに

製品概要 6

製品概要

レスキューインスツルメントは、インプラント、アバットメント、アバットメントスクリューを安全かつ適切に取り外すためのインスツルメントです。すべてのノーベルバイオケア・インプラントおよびインプラント支台の補綴関連製品に使用できます。

インプラント・リトリバーバル

インプラント・リトリバーバルツールは、インプラントを除去するためのツールです。
インプラントの破折やコネクション部の損傷などにより、インプラントドライバーを接続することができなくなった場合に使用します。
トレフィンドリルは、インプラントが骨と強固に結合しているケースに使用できます。

アバットメントスクリュー・リトリバーバル

アバットメントスクリュー・リムーバーを使用して、破折したアバットメントスクリューを取り除くことができます。
より複雑なケースでは、アバットメントスクリュー・リトリバーバル・リバースドリルおよびアバットメントスクリュー・リトリバーバルツールを使用できます。

アバットメント・リトリバーバル

アバットメント・リリースピンは強固な連結のため取り外すことが困難になったインターナル・コニカル・コネクションのアバットメントに使用できます。リリースピンで取り外せない場合は、アバットメント・リトリバーバルツール・ジルコニア用またはチタン用を使用します。





インプラント・リトリバー

インプラント・リトリバー選択ガイド 10

基本的な手順 11

基本的な手順で取り外せない場合 - トレフィンドリル 14

製品一覧 18

製品番号別 対応表 19

インプラント・リトリバーブル 選択ガイド

下記の選択ガイドを基に、適切なインプラント・リトリバーブルツール、インプラント・レスキューカラー、トレフィンドリルをお選びください。また、製品の互換性も含め、製品番号別 対応表もP.19に掲載しておりますので、併せてご参照ください。

なお、インプラントの識別は、リトリバーブルツールを使用する前に、患者データまたは標準的な画像診断で確認してください。



インプラント
リトリバーブル
ツール



インプラント
レスキュー
カラー



トレフィンドリル

 インターナル コニカル コネクション	3.0	Ø 3.0 mm	CC 3.0	–	3.2/4.0
	NP	Ø 3.5 mm Ø 3.75 mm	CC NP	–	3.8/4.6
	RP	Ø 4.3 mm Ø 5.0 mm	CC RP	–	4.4/5.2 5.2/6.2
	WP	Ø 5.5 mm	CC WP	–	5.6/6.6
 トライオーバル コニカル コネクション	NP	Ø 3.5 mm	TCC NP	–	3.8/4.6
	RP	Ø 4.0 mm Ø 4.8 mm	TCC RP	–	4.4/5.2 5.2/6.2
 インターナル トライ-チャンネル コネクション	NP	Ø 3.5 mm Ø 4.3 mm*	Tri-Ch NP	Tri-Ch Ø 3.5	3.8/4.6 4.4/5.2*
	RP	Ø 4.0 mm Ø 4.3 mm Ø 5.0 mm*	Tri-Ch RP	Tri-Ch Ø 4.3	4.4/5.2 5.2/6.2*
	WP	Ø 5.0 mm Ø 6.0 mm*	Tri-Ch WP	–	5.2/6.2 6.2/7.0*
	6.0	Ø 6.0 mm	Tri-Ch 6.0	–	6.2/7.0
 エクスターナル ヘキサゴン コネクション	NP	Ø 3.3 mm	Ext Hex NP	–	3.8/4.6
	RP	Ø 3.75 mm Ø 4.0 mm Ø 5.0 mm	Ext Hex RP	–	3.8/4.6** 4.4/5.2 5.2/6.2
	WP	Ø 5.0 mm Ø 6.0 mm	Ext Hex WP	–	5.2/6.2 6.2/7.0

* ノーベルリプレイス PS・インプラント (販売終了製品)

** 直径3.75mmのインプラントでカラー部のフランジが損失している場合、3.8/4.6のトレフィンドリルを使用できます。その後、十分な骨幅がある場合は、直径5mmのインプラントを埋入することができます。

インプラント・リトリバル

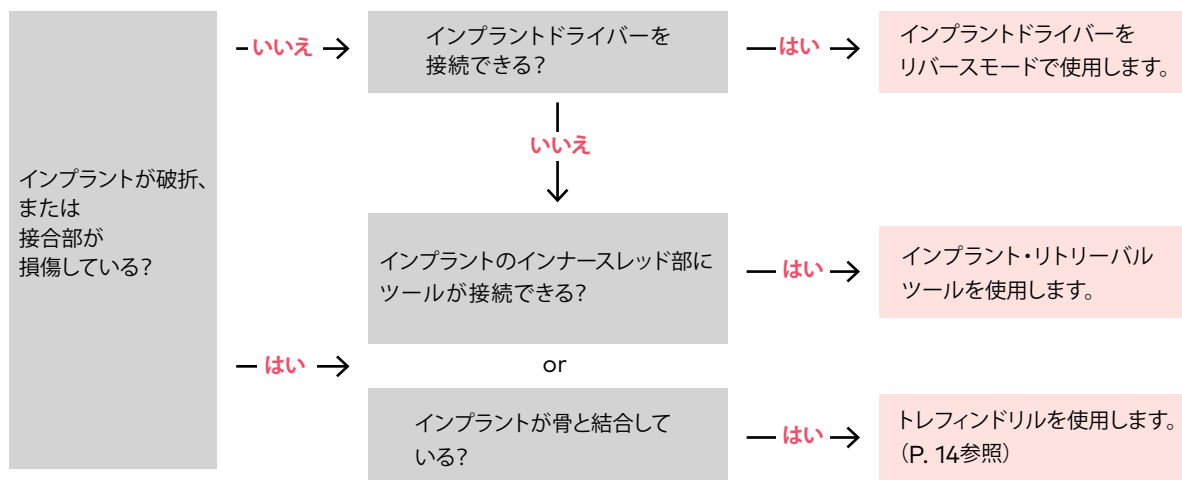
基本的な手順

インプラント・リトリバルツールは、インプラントを除去するためのツールです。インプラントの破折やコネクション部の損傷などにより、インプラントドライバーを接続することができなくなった場合に使用します。

インターナル・トライ-チャンネル・コネクションのノーベルリプレイス NP直径3.5mmまたはRP直径4.3mmのインプラントを除去するケースで、コネクション(接合部)が損傷している場合は、インプラント・リトリバルツール使用時にインプラント・レスキューカラーとハンドルを併用し、インプラント・カラー部を保護します。

インプラントが強固に骨と結合しているケースなど、インプラント・リトリバルツールで取り外すことができない場合は、P.14に記載の手順をご覧ください。

インプラント・リトリバルの選択



1：インプラント・リトリバルツールの選択

インプラントのコネクション（接合部）、種類、サイズに合致する適切なインプラント・リトリバルツールをP.10の選択ガイドおよびP.19の対応表をご参照の上、選択してください。



2：インプラント・リトリバルツールの接続

インプラント・リトリバルツールを外科用トルクレンチのアダプターに接続します。

外科用トルクレンチの矢印の向きを、右図のように反時計回りの方向へ向け、リバースモードになっていることを確認します。

注意：外科用トルクレンチ・リプレイス/ノーベルアクティブ/NB N1のいずれかをご使用いただけます。



3：インプラント・リトリバルツールの挿入

トルクレンチに接続したインプラント・リトリバルツールをインプラントのインナースレッド部に挿入します。

備考：インターナル・トライ-チャネル・コネクションのNP直径3.5mmまたはRP直径4.3mmのインプラントを除去する場合で、コネクション（接合部）が損傷しているケースでは、インプラント除去時にインプラント・カラー部が拡張するのを防ぐためにインプラント・レスキューカラーをハンドルに接続して使用することができます。



4：インプラントの除去

外科用トルクレンチの矢印が反時計回りの方向に向いていることを再確認し、外科用トルクレンチを使用して、インプラントを除去します。

注意：インプラント・リトリバルツールに過剰なトルクがかかると、ツールの破損あるいは周囲骨の損傷を招くことがあります。

備考：インプラント除去時に過剰なトルクがかかる場合、トレフィンドリルの使用を検討してください。



注意：

- X線撮影に基づき、ドリルの実長を確認できない場合、神経やその他の重要な解剖学的構造に永久的な損傷が生じる可能性があります。下顎の手術では、意図した深さを超えてドリリングした場合、下唇や顎に永久的なしびれが生じたり、口腔底の出血につながる可能性があります。
- 未滅菌の器具を使用すると、組織の感染や感染症を引き起こす恐れがあります。
- インプラント・リトリバル関連製品は、互換性のあるノーベルバイオケアのインスツルメントやコンポーネントとのみ使用してください。互換性のないインスツルメントやコンポーネントと組み合わせて使用すると、製品の故障、組織の損傷、または満足いく審美的結果が得られない可能性があります。
- インプラント・リトリバルツールは再使用禁止です。再処理してのご使用はできません。再処理を行うことにより、機械的、化学的、生物学的特性が失われる可能性があります。また、再使用により、局所的または全身的な感染症を引き起こす恐れがあります。
- インプラント・レスキュー カラーは未滅菌で納品されます。ご使用前に洗浄・消毒・滅菌処理の上、ご使用ください。なお、インプラント・レスキュー カラーは再使用可能な製品です。また、サイズが小さい製品は、患者様が飲み込んだり、誤嚥したりしないように注意する必要があります。誤嚥を防ぐために、サポートツール（ガーゼ、デンタルダムなど）のご使用を推奨します。

トレフィンドリル

インプラントと骨が強固に結合しているケースやその他の理由により
インプラント・リトリバルツールを使用してもインプラントが除去できない場合は、
トレフィンドリルを使用し、インプラント周囲の骨を切削し、インプラントを除去することができます。

1：トレフィンドリルの選択

- インプラントの直径に応じて、適切なトレフィンドリルを選択します。
- 選択したトレフィンドリルの内径がインプラント外径を少し上回るサイズであることを確認します。
- インプラントの種類が確認できる場合は、インプラントの直径に応じて、適切サイズのトレフィンドリルを選択します。
- インプラントの種類が確認できない場合は、標準的な画像診断に基づき、インプラントの直径を確認してください。

備考：トレフィンドリル上の目盛りは、ミリメートル単位での実際の深さを示しています。

注意：骨を削り過ぎないようにするため、大き過ぎるトレフィンドリルを使用しないでください。



対応するトレフィンドリル(内径/外径)	インプラント直径
Trephine Drill 3.2/4.0 mm	3.0 mm
Trephine Drill 3.8/4.6 mm	3.3 mm/3.5 mm/3.75 mm
Trephine Drill 4.4/5.2 mm	4.0 mm/4.3 mm
Trephine Drill 5.2/6.2 mm	4.8 mm/ 5.0 mm
Trephine Drill 5.6/6.6 mm	5.5 mm
Trephine Drill 6.2/7.0 mm	6.0 mm

2：トレフィンドリルの配置

- アバットメント/補綴装置を取り外した後、トレフィンドリルをインプラント上に配置します。



3：ドリリング

十分な注水をしながら低速(60 - 100 rpm)でドリリングを開始します。トレフィンドリルが骨内に入ったら、ドリリングの速度を(1200 - 1500 rpm)へ上げることができます。

注意：

- ドリルは破損することがありますので、圧力を加え過ぎないでください。
- ドリリング過程において、除去するインプラントの径より広い範囲で切削が行われると、周囲の血管や神経などを損傷することがありますので、重要な解剖学的制限領域に注意を払ってください。
- ドリリングが計画より深くなり、解剖学的制限領域を損傷しないように、トレフィンドリル上の目盛りを指標としてドリリングすることを推奨します。
- インプラントを完全に取り囲む前は、ドリルが突然側方にずれることがありますので、ドリリング中はしっかり保持して操作してください。
- トレフィンドリルの使用時は十分に注水し、過熱を防いでください。

備考：ドリルは摩耗します。切削効率が低下した際には、新しいトレフィンドリルと交換してください。



4：インプラントの除去

インプラントの全長の深さに到達する前にドリリングを停止して、揺らしながらインプラントとトレフィンドリルを外します。

備考：トレフィンドリルを使用し、インプラントを除去した後、形成窩の大きさやその他の要因により、新しいインプラントを直ちに埋入することができない場合があります。

注意：

- － X線撮影に基づき、ドリルの実長を確認できない場合、神経やその他の重要な解剖学的構造に永久的な損傷が生じる可能性があります。下顎の手術では、意図した深さを超えてドリリングした場合、下唇や顎に永久的なしびれが生じたり、口腔底の出血につながる可能性があります。
- － 未滅菌の器具を使用すると、組織の感染や感染症を引き起こす恐れがあります。
- － トレフィンドリルは再使用禁止です。再処理してのご使用はできません。再処理を行うことにより、機械的、化学的、生物学的特性が失われる可能性があります。また、再使用により、局所的または全身的な感染症を引き起こす恐れがあります。



インプラント・リトリバー 製品一覧

インプラント・リトリバーツール

製品番号	製品名
37471	インプラント・リトリバーツール Hex&Tri-Ch NP/RP 22mm
37472	インプラント・リトリバーツール Hex&Tri-Ch NP/RP 31mm
37473	インプラント・リトリバーツール CC 3.0 31mm
37474	インプラント・リトリバーツール CC NP&Ext Hex WP 22mm
37475	インプラント・リトリバーツール CC RP&Tri-Ch WP 22mm
37476	インプラント・リトリバーツール Tri-Ch 6.0 22mm
37927	インプラント・リトリバーツール CC WP 22mm
301294	インプラント・リトリバーツール CC 3.0 & TCC NP
301295	インプラント・リトリバーツール CC RP&Tri-Ch WP&TCC RP

[滅菌品]



トレフィンドリル

製品番号	製品名
37477	トレフィンドリル 3.2/4.0mm
37928	トレフィンドリル 3.8/4.6mm
37929	トレフィンドリル 4.4/5.2mm
37930	トレフィンドリル 5.2/6.2mm
37931	トレフィンドリル 5.6/6.6mm
37932	トレフィンドリル 6.2/7.0mm

[滅菌品]



インプラント・レスキューカラー & ハンドル

製品番号	製品名
37478	インプラント・レスキューカラー Tri-Ch Ø3.5
37479	インプラント・レスキューカラー Tri-Ch Ø4.3
37480	インプラント・レスキューカラー & ドリルガイド用ハンドル

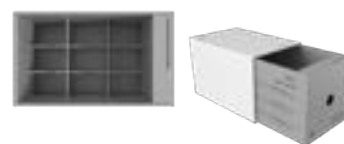
[未滅菌品]



インプラント・リトリバー・オーガナイザー

製品番号	製品名
301343	インプラント・リトリバーセット・オーガナイザー

[未滅菌品]



高13.5 x 幅13.5 x 奥行21.5cm

インプラント・リトリバー 製品番号別 対応表

インプラント・リトリバーツール

全長	製品番号	CC	N1 TCC	Tri-Ch	Ext. Hex
22 mm	37471	–	–	NP, RP	NP, RP
31 mm	37472	–	–	NP, RP	NP, RP
31 mm	37473	3.0	–	–	–
22 mm	37474	NP	–	–	WP
22 mm	37475	RP	–	WP	–
22 mm	37476	–	–	6.0	–
22 mm	37927	WP	–	–	–
31 mm	301294	3.0	NP	–	–
22 mm	301295	RP	RP	WP	–

トレフィンドリル

サイズ	製品番号	CC	N1 TCC	Tri-Ch	Ext. Hex
Φ3.2/4.0mm	37477	3.0	–	–	–
Φ3.8/4.6mm	37928	NP	NP	NP	NP
Φ4.4/5.2mm	37929	RP 4.3	RP 4.0	RP, PS インプラント NP	RP
Φ5.2/6.2mm	37930	RP 5.0	RP 4.8	WP, PS インプラント RP	WP 5.0
Φ5.6/6.6mm	37931	WP	–	–	–
Φ6.2/7.0mm	37932	–	–	6.0, PS インプラント WP	WP 6.0

インプラントレスキューカラー

サイズ	製品番号	Tri-Ch
Φ3.5mm	37478	NP
Φ4.3mm	37479	RP



アバットメントスクリュー・リトリバー

アバットメントスクリュー・リトリバー選択ガイド 22

基本的な手順 - アバットメントスクリュー・リムーバー 23

基本的な手順で取り外せない場合 - リバースドリル 25

ノーベルバイオケア N1 ベース スクリュー・リトリバーツール 30

製品一覧 32

製品番号別 対応表 34

アバットメントスクリュー・リトリバー 選択ガイド

下記の選択ガイドを基に、インプラントの種類に応じて、適切なアバットメントスクリュー・リトリバーをお選びください。また、製品の互換性も含め、製品番号別 対応表もP.34-35に掲載しておりますので、併せてご参照ください。なお、インプラントの識別は、スクリューの除去を行う前に、患者データまたは標準的な画像診断で確認してください。

								
			アバットメント スクリュー リムーバー	レスキュー ドリルガイド	アバットメント スクリュー リトリバー リバースドリル	アバットメント スクリュー リトリバー ツール	修復用タップ	NB N1 ベース スクリュー リトリバー ツール
 インターナル コニカル コネクション	3.0	Ø 3.0 mm	3.0	CC 3.0	3.0/NP	3.0/NP	M1.4	–
	NP	Ø 3.5 mm Ø 3.75 mm	NP	CC NP	3.0/NP	3.0/NP	M1.6	–
	RP	Ø 4.3 mm Ø 5.0 mm	RP/WP/6.0	CC RP	RP/WP/6.0	RP/WP/6.0	M2	–
	WP	Ø 5.5 mm	RP/WP/6.0	CC WP	RP/WP/6.0	RP/WP/6.0	M2	–
 トライアングラー コニカル コネクション	NP	Ø 3.5 mm	NP	TCC NP	TCC NP/RP	TCC NP/RP	TCC NP	TCC NP/RP
	RP	Ø 4.0 mm Ø 4.8 mm	RP/WP/6.0	TCC RP	TCC NP/RP	TCC NP/RP	TCC RP	TCC NP/RP
 インターナル トライ-チャンネル コネクション	NP	Ø 3.5 mm Ø 4.3 mm*	NP	Tri-Ch NP	3.0/NP	3.0/NP	M1.8	–
	RP	Ø 4.0 mm Ø 4.3 mm Ø 5.0 mm*	RP/WP/6.0	Tri-Ch RP	RP/WP/6.0	RP/WP/6.0	M2	–
	WP	Ø 5.0 mm Ø 6.0 mm*	RP/WP/6.0	Tri-Ch WP	RP/WP/6.0	RP/WP/6.0	M2	–
	6.0	Ø 6.0 mm	RP/WP/6.0	Tri-Ch 6.0	RP/WP/6.0	RP/WP/6.0	M2	–
 エクスターナル ヘキサゴン コネクション	NP	Ø 3.3 mm	NP	Ext Hex NP	3.0/NP	3.0/NP	M1.6	–
	RP	Ø 3.75 mm Ø 4.0 mm Ø 5.0 mm	RP/WP/6.0	Ext Hex RP	RP/WP/6.0	RP/WP/6.0	M2	–
	WP	Ø 5.0 mm Ø 6.0 mm	RP/WP/6.0	Ext Hex WP	RP/WP/6.0	RP/WP/6.0	M2.5	–

* ノーベルリプレイス PS・インプラント (販売終了製品)

備考: アバットメントスクリュー・リトリバーツールは、ノーベルプロセラ・アバットメント、インプラントレベルのノーベルプロセラ インプラント ブリッジ、ノーベルプロセラインプラント バー オーバーデンチャーの破損したアバットメントスクリューの除去にもご使用できます。

アバットメントスクリュー・リトリバル

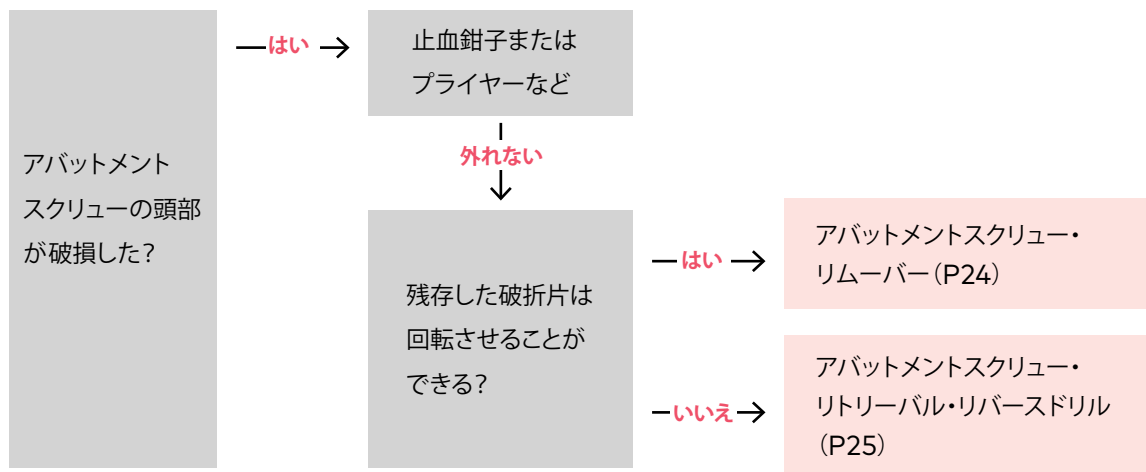
基本的な手順

アバットメントスクリューの頭部が破損すると、スクリューの一部がインプラント内部に残存することがあります。その場合は止血鉗子またはプライヤーなどを使用して取り除くことができます。

アバットメントスクリュー・リムーバーは、アバットメントスクリューが破損し、インプラントのインナースレッド部に破折片が残存し、その破折片が内部で回転させることができる場合に使用できます。

アバットメントスクリュー・リムーバーで取り除くことができない場合は、P. 25に記載の手順をご覧ください。

アバットメントスクリュー・リトリバルの選択



1: アバットメントスクリュー・リムーバーの選択

P.22の選択ガイドおよびP.34の製品番号別 対応表をご参照の上、適切なアバットメントスクリュー・リムーバーを選択します。ハンドピースまたはハンドル・マシンインストゥルメント用に接続します。

2: スクリューの除去

- 破損したスクリューの破折片にアバットメントスクリュー・リムーバーの先端を合わせ、軽く圧をかけて反時計回りの方向に回転させ、インプラントから取り除きます。
- アバットメントスクリュー・リムーバー先端のツメは、スクリューを噛み込み、引き出せるように設計されています。

備考: ハンドピースで操作する場合、ドリルユニットをリバースモードに設定し、最大速度50rpmで行います。

最大速度  低速モード 50rpm
逆回転

注意:

- 未滅菌の器具を使用すると、組織の感染や感染症を引き起こす恐れがあります。
- アバットメントスクリュー・リトリバル関連製品は、互換性のあるノーベルバイオケアのインストゥルメントやコンポーネントとのみ使用してください。互換性のないインストゥルメントやコンポーネントと組み合わせて使用すると、製品の故障、組織の損傷、または満足のいく審美的結果が得られない可能性があります。
- アバットメントスクリュー・リムーバーは、再使用禁止です。再処理してのご使用はできません。再処理を行うことにより、機械的、化学的、および/または生物学的特性が失われる可能性があります。また、再使用により、局所的または全身的な感染症を引き起こす恐れがあります。



基本の手順で取り外しができない場合

P. 24に記載の基本的な手順に従って、アバットメントスクリュー・リムーバーを使用してもアバットメントスクリューが除去できない場合は、P. 26以降の手順に従い、アバットメントスクリューを除去することができます。

アバットメントスクリュー・リトリバー・リバーズドリルは、アバットメント スクリューの破折片に穴を開け、アバットメントスクリュー・リトリバーツールを使用して、インプラントからアバットメント スクリューの破折片を取り外しやすくするために使用します。

レスキュー ドリルガイドは、スクリューの破折片に穴を開ける際にインプラントの接合部を保護し、アバットメントスクリュー・リトリバー・リバーズドリルをスクリューの中心部に導くために使用します。

アバットメントスクリュー・リトリバーツールは、アバットメントスクリュー・リトリバー・リバーズドリルと併用してスクリューの破折片の穴に噛み合わせ、スクリューの破折片をインプラントから回転させて取り外すために使用します。

修復用タップは、アバットメントスクリューを除去した後、必要に応じて、インプラントのインナースレッド部を復元するために使用することができます。

1: レスキュードリル・ガイドの選択

インプラントのコネクション (接合部) およびサイズに合致する適切なレスキュードリル・ガイドを選択します。



2: レスキュードリル・ガイドの装着

レスキュードリル・ガイドをハンドルに装着し、インプラントのコネクション (接合部) に合わせます。

レスキュードリル・ガイドはアバットメントスクリュー・リトリバー・リバーズドリルをスクリューの中心部に導くためのもので、ドリリング時の安全の確保をサポートします。

注意:

- レスキュー ドリル・ガイドは正しく配置してください。
正しく配置されていないと、ドリリング中にドリルが破損し、患者が誤飲する危険性があります。
またはドリリングの位置がずれ、スクリューを取り除くことができなくなったり、インプラント接合部が損傷することがあります。



3: アバットメントスクリュー・リトリバー・リバーズドリルの選択

適切なアバットメントスクリュー・リトリバー・リバーズドリルを選択し、ハンドピースに接続します。



4：ドリルで孔を開ける

アバットメントスクリューがスレッド部まで破損している場合、破損したスクリューに1mm以下の深さの孔を開けます。深さはドリルの目盛りで確認できます。(図A)

アバットメントスクリューは破損していないが、スクリュー頭部が損傷している場合、レスキュードリル・ガイドとハンドルを使用しないで、スクリュー頭部に孔を開けます。(図B)

推奨速度 (逆) 2000rpm
逆回転

備考：

- ドリルユニットがリバースモードに設定されていることを確認してください。推奨速度は2000rpmです。
- レスキュードリル・ガイドはドリリングにより熱くなります。必ずハンドルを使用して保持してください。
- 切削片でレスキュードリル・ガイドが目詰まりするのを防ぐため、ドリリング中は、必要に応じて、ガイドをインプラント接合部から外して、エアで切削片を飛ばしてください。患者様の誤飲を防ぐため、注水および吸引を適宜行ってください。

警告：アバットメントスクリュー・リトリーバル・リバースドリルはインプラントのインナースレッドを損傷し、インプラントが使用できなくなることがあります。

注意：アバットメントスクリュー・リトリーバル・リバースドリルを使用する際には、十分に注水し、過熱を防いでください。

A



B



5：アバットメントスクリーが緩む

ドリリング中に、破損したアバットメントスクリーが緩む可能性があります。

6：アバットメントスクリー・リトリバルツールの接続

アバットメントスクリーが固着している場合は、レスキュードリル・ガイドを外し、アバットメントスクリー・リトリバルツールをハンドル・マシンインストゥルメント用に接続して使用します。



7：アバットメントスクリーの除去

- アバットメントスクリー・リトリバルツールの先端をスクリーに開けた孔に合わせ、リトリバルツールを反時計回りに回転させます。(図A) ツールに軽い圧をかけ、スクリーをしっかりと捉えることで、破損したスクリーが除去できます。
- それでもスクリーが除去できない場合は、リトリバルツールからハンドル・マシンインストゥルメント用を取り外し、補綴用トルクレンチを使用して、より大きなトルクをかけて除去します。(図B)
- アバットメントスクリー・リトリバルツールがスクリーをうまく捉えられない場合は、スクリーをもう少しドリリングし、再度実行します。

A



B



8：インプラントのインナースレッド部の修復

- 新しいスクリューを装着する前に、インプラントのインナースレッドが損傷していないか、ガイドピン、印象用コーピングに付属のガイドピン、ヒーリングアバットメントのいずれかを 사용하여確認することを推奨します。
- 修復用タップをハンドル・マシンインストルメント用またはハンドピースに接続します。推奨速度は最大50rpmです。
- インナースレッドが復元 できたら、新しいアバットメントスクリューを挿入します。

推奨速度  低速モード 50rpm以下
正回転

備考：インプラントのインナースレッドを損傷しないよう、修復用タップのご使用時には、方向性や角度に気を付けてご利用ください。

注意：

- 未滅菌の器具を使用すると、組織の感染や感染症を引き起こす恐れがあります。
- アバットメントスクリュー・リトリバー関連製品は、互換性のあるノーベルバイケアのインストルメントやコンポーネントのみ使用してください。互換性のないインストルメントやコンポーネントと組み合わせて使用すると製品の故障、組織の損傷、または満足いく審美的な結果が得られない可能性があります。
- アバットメントスクリュー・リムーバー、アバットメントスクリュー・リトリバー・リバースドリル、アバットメントスクリュー・リトリバーツール、修復用タップは再使用禁止です。再処理してのご使用はできません。再処理を行うことにより、機械的、科学的、生物学的特性が失われる可能性があります。また、再使用により、局所的または全身的な感染症を引き起こす恐れがあります。
- レスキュードリルガイドは、未滅菌の状態で納品され、再使用可能な製品です。ご使用前に洗浄および滅菌処理を行ってください。
- サイズが小さい製品は、患者様が飲み込んだり、誤嚥したりしないように注意する必要があります。誤嚥を防ぐために、サポートツール（ガーゼ、デンタルダムなど）のご使用を推奨します。



ノーベルバイオケア N1ベーススクリュー リトリバルツール

ノーベルバイオケア N1ベーススクリュー・リトリバルツールは、N1ベースドライバーを使用しても、N1ベースからスクリューを取り外すことができない場合に使用します。

1：アバットメントスクリューを緩める

ドライバー・N1ベースを使用して、アバットメントスクリュー・N1ベースを緩めます。

上記の手順によりスクリューを取り外すことができない場合は以下の手順に進みます。

2：リトリバルツールの接続

NB N1ベーススクリュー・リトリバルツールをハンドル・マシンインストルメント用または補綴用トルクレンチ・アダプターに接続します。手指で使用することも可能です。

3：スクリューへの装着

ツールの先端をスクリューの頭部に押しあて、「カチッ」と音が出るまで、ツールを押しながら少し回転させ、噛み合わせます

4：スクリューの取り外し

ツールをゆっくりと反時計回りの方向に回転させながら静かに上に持ち上げ、スクリューを外します。

備考：ツールとスクリューの噛み合わせは、ツールとアダプター / ハンドルとの勘合よりも強くなる場合があります。

注意：NB N1 ベース スクリュー・リトリバルツールは、マニュアルで使用してください。



注意：

- 未滅菌の器具を使用すると、組織の感染や感染症を引き起こす恐れがあります。
- アバットメントスクリュー・リトリバー関連製品は、互換性のあるノーベルバイケアのインスツルメントやコンポーネントのみ使用してください。互換性のないインスツルメントやコンポーネントと組み合わせて使用すると製品の故障、組織の損傷、または満足のいく審美的な結果が得られない可能性があります。
- NB N1ベーススクリュー・リトリバーツールは、未滅菌の状態で納品され、再使用可能な製品です。ご使用前に洗浄および滅菌処理を行ってください。
- サイズが小さい製品は、患者様が飲み込んだり、誤嚥したりしないように注意する必要があります。誤嚥を防ぐために、サポートツール（ガーゼ、デンタルダムなど）のご使用を推奨します。

アバットメントスクリュー・リトリバー 製品一覧

アバットメントスクリュー・リムーバー

製品番号	製品名
37505	アバットメントスクリュー・リムーバー 3.0
37506	アバットメントスクリュー・リムーバー NP
37507	アバットメントスクリュー・リムーバー RP/WP/6.0



[滅菌品]

レスキュードリル・ガイド

製品番号	製品名
37482	レスキュードリル・ガイド Ext Hex NP
37483	レスキュードリル・ガイド Ext Hex RP
37484	レスキュードリル・ガイド Ext Hex WP
37485	レスキュードリル・ガイド CC 3.0
37486	レスキュードリル・ガイド CC NP
37487	レスキュードリル・ガイド CC RP
37933	レスキュードリル・ガイド CC WP
37488	レスキュードリル・ガイド Tri-Ch NP
37489	レスキュードリル・ガイド Tri-Ch RP
37490	レスキュードリル・ガイド Tri-Ch WP
37491	レスキュードリル・ガイド Tri-Ch 6.0
300919	レスキュードリル・ガイド NB N1 TCC NP
300920	レスキュードリル・ガイド NB N1 TCC RP



[未滅菌品]

アバットメントスクリュー・リトリバー・リバースドリル

製品番号	製品名
37501	アバットメントスクリュー・リトリバー リバースドリル 3.0/NP
37502	アバットメントスクリュー・リトリバー リバースドリル RP/WP/6.0
301296	アバットメントスクリュー・リトリバー リバースドリル CC3.0/NP&TCC NP/RP



[滅菌品]

アバットメントスクリュー・リトリバー・ツール

製品番号	製品名
37503	アバットメントスクリュー・リトリバー・ツール 3.0/NP
37504	アバットメントスクリュー・リトリバー・ツール RP/WP/6.0
301297	アバットメントスクリュー・リトリバー・ツール CC 3.0/NP&TCC NP/RP



[滅菌品]

本書に記載の価格は、1個/1本あたりの税別価格となります。

修復用タップ

製品番号	製品名
37497	修復用スクリーータップ M1.4
37498	修復用スクリーータップ M1.6
37499	修復用スクリーータップ M1.8
37517	修復用スクリーータップ M2.0
37500	修復用スクリーータップ M2.5
301151	修復用スクリーータップ NB N1 TCC NP
301152	修復用スクリーータップ NB N1 TCC RP

[滅菌品]



NB N1ベーススクリュー・リトリバーツール

製品番号	製品名
301702	NB N1ベーススクリュー・リトリバーツール NP/RP

[未滅菌品]



インプラントレスキューカラー & ドリルガイド用ハンドル

製品番号	製品名
37480	インプラント・レスキューカラー & ドリルガイド用ハンドル

[未滅菌品]



ハンドル・マシンインストルメント用

製品番号	製品名
29161	ハンドル・マシンインストルメント用

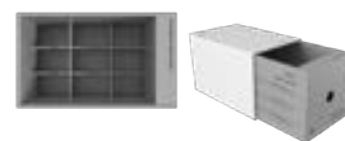
[未滅菌品]



アバットメントスクリュー・リトリバー・オーガナイザー

製品番号	製品名
301344	アバットメントスクリュー・リトリバーセット・オーガナイザー

[未滅菌品]



高13.5 x 幅13.5 x 奥行21.5cm

アバットメントスクリュー・リトリバー 製品番号別 対応表

アバットメントスクリュー・リムーバー

	CC	N1 TCC	Tri-Ch	Ext. Hex
3.0	37505	–	–	–
NP	37506	37506 or 37507	37506	37506
RP, WP, 6.0	37507	37506 or 37507	37507	37507

レスキュードリル・ガイド

	CC	N1 TCC	Tri-Ch	Ext. Hex
3.0	37485	–	–	–
NP	37486	300919	37488	37482
RP	37487	300920	37489	37483
WP	37933	–	37490	37484
6.0	–	–	37491	–

アバットメントスクリュー・リトリバー・リバースドリル

	CC	N1 TCC	Tri-Ch	Ext. Hex
3.0, NP	37501 or 301296	301296	37501 or 301296	37501 or 301296
RP, WP, 6.0	37502	301296	37502	37502

アバットメントスクリュー・リトリバーツール

	CC	N1 TCC	Tri-Ch	Ext. Hex
3.0, NP	37503 or 301297	301297	37503 or 301297	37503 or 301297
RP, WP, 6.0	37504	301297	37504	37504

修復用タップ

	製品名	CC	N1 TCC	Tri-Ch	Ext. Hex
M1.4	37497	3.0	–	–	–
M1.6	37498	NP	–	–	NP
M1.8	37499	–	–	NP	–
M2.0	37517	RP, WP	–	RP, WP, 6.0	RP
M2.5	37500	–	–	–	WP
N1 TCC NP	301151	–	NP	–	–
N1 TCC RP	301152	–	RP	–	–

NB N1ベーススクリュー・リトリバーツール

	N1 TCC
NP, RP	301702



アバットメント・リトリバー

アバットメント・リトリバー選択ガイド	38
アバットメント・リリースピン	39
アバットメント・リトリバーツール・ジルコニア用	41
アバットメント・リトリバーツール・チタン用	44
アバットメント・リトリバー ツール・チタン用 NB N1 TCC	46
製品一覧	48
製品番号別 対応表	49

アバットメント・リトリバー 選択ガイド

下記の選択ガイドを基に、アバットメントに適合するアバットメント・リトリバーをお選びください。
また、製品番号別 対応表もP.49に掲載しておりますので、併せてご参照ください。

						
			アバットメント リリースピン CC	アバットメント リトリバーツール CC ジルコニア用	アバットメント リトリバーツール CCチタン用	アバットメント リトリバーツール NB N1 TCC
 インターナル コニカル・コネクション	3.0	Ø 3.0 mm	3.0	–	–	–
	NP	Ø 3.5 mm Ø 3.75 mm	NP	NP	NP	–
	RP	Ø 4.3 mm Ø 5.0 mm	RP/WP	RP/WP	RP/WP	–
	WP	Ø 5.5 mm	RP/WP	RP/WP	RP/WP	–
 トライオーバル コニカル・コネクション	NP	Ø 3.5 mm	–	–	–	NP
	RP	Ø 4.0 mm Ø 4.8 mm	–	–	–	RP

アバットメント・リリースピン CC

アバットメント・リリースピン は、アバットメント自体に損傷がなく、スクリューを取り外した後も、インターナル・コニカル・コネクション・インプラントの接合部に強固に密着し、取り外しが困難となったアバットメントの取り外しに使用します。

アバットメント・リリースピン CC 3.0は、ノーベルアクティブ 3.0 インプラントからチタン製または金合金製アバットメントを取り外すために使用できます。

適応するアバットメント：ノーベルアクティブ3.0用のテンポラリー・アバットメント・エンゲージング、エステティック・アバットメント、ゴールドアダプト・アバットメント・エンゲージング

アバットメント・リリースピン CC NP/RP/WP は、ノーベルバイオケア社製インターナル・コニカル・コネクション・インプラントからジルコニア製アバットメント（ノーベルプロセラ ジルコニア製アバットメント、既製のジルコニア・アバットメント）を取り外すために使用できます。

備考：アバットメント・リリースピンを使用してもアバットメントを取り外すことができない場合は、アバットメント・リトリバルツール・ジルコニア用またはアバットメント・リトリバルツール・チタン用を使用して、ジルコニア製（メタルアダプター付きを含む）またはチタン製アバットメントを取り外すことができます。

1: アバットメントスクリューを外す

ドライバー・ユニグリップを使用して、アバットメントスクリューを取り外します。

備考：アバットメントスクリューは、インプラントのインナー・スレッド部およびアバットメントの双方から抜いてください。緩んだアバットメントスクリューが外れない場合は、粘着ワックスをドライバー・ユニグリップの先端に少量塗布すると、スクリューを保持しやすくなります。



2：アバットメント・リリースピンの挿入

- P.38の選択ガイドおよびP.49の対応表をご参照の上、適切なアバットメント・リリースピンを選択します。
- アバットメント・リリースピンをアバットメントに挿入し、底部で止まるまで深く差し込みます。



3：アバットメント・リリースピンを揺らす

アバットメント・リリースピンを少しずつ揺らして、アバットメントをインプラントから外します。

注意：

- 未滅菌の器具を使用すると、組織の感染や感染症を引き起こす恐れがあります。
- アバットメント・リリースピンは、互換性のあるノーベルバイオケアのアバットメントにのみ使用してください。互換性のないアバットメントに使用すると製品の故障、組織の損傷、または満足いく審美的な結果が得られない可能性があります。
- アバットメント・リリースピンは、未滅菌の状態で納品され、再使用可能な製品です。ご使用前に洗浄および滅菌処理を行ってください。
- サイズが小さい製品は、患者様が飲み込んだり、誤嚥したりしないように注意する必要があります。誤嚥を防ぐために、サポートツール(ガーゼ、デンタルダムなど)のご使用を推奨します。



アバットメント・リトリバルツール CC ジルコニア用

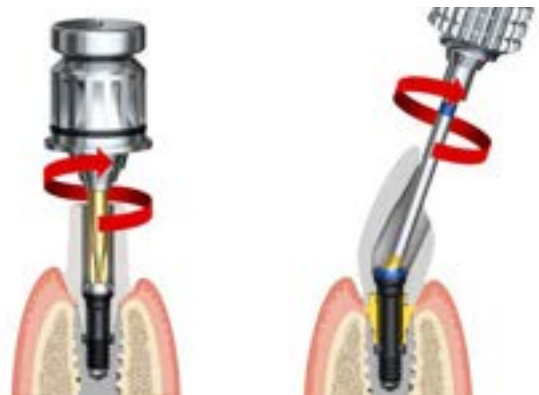
アバットメント・リトリバルツール CC ジルコニア用 は、ノーベルバイオケア社製インターナル・コニカル・コネクションのインプラントから、ジルコニア製アバットメントを取り外すためのインスツルメントです。

スクリューを取り外した後、強固な連結のためにインプラント接合部から取り外すことが困難になった既製またはノーベルプロセラ (1ピースタイプ) のジルコニア製アバットメントに使用できます。

また、ユニバーサルベース、ノーベルプロセラ ASC ジルコニア・アバットメントおよびノーベルプロセラ FCZアバットメント・クラウンの金属製アダプターが強固な連結のためにインプラントから取り外すことができない場合にも使用できます。

1: アバットメントスクリューを外す

- 金属製アダプターが無いアバットメントの場合 (図A)
適切なドライバーを使用して、アバットメントスクリューを取り外します。
- 金属製アダプター付きのノーベルプロセラ ASC ジルコニア・アバットメントまたはノーベルプロセラ FCZ アバットメント・クラウンの場合 (図B) ドライバー・オムニグリップを使用して、アバットメントスクリューを取り外します。金属製アダプターはそのまま残しておきます。



A

B

備考:アバットメントスクリューは、インプラントのインナースレッド部およびアバットメントの双方から抜いてください。緩んだアバットメントスクリューが外れない場合は、粘着ワックスをドライバーの先端に少量塗布すると、スクリューを保持しやすくなります。

2: エンゲージピンの挿入

- アバットメント・リトリバルツール CC ジルコニア用は、エンゲージングピン (図 I) とアクティベータ・ニードル (図 II) の 2 つのパーツから構成されます。
- エンゲージングピンをアバットメント内または金属製アダプター内の最奥まで挿入します。

備考:エンゲージングピンは最奥で止まるまで、しっかりと押し込みます。押し込む途中、一旦抵抗を感じますが、最奥に達するまでしっかりと押し込んでください。

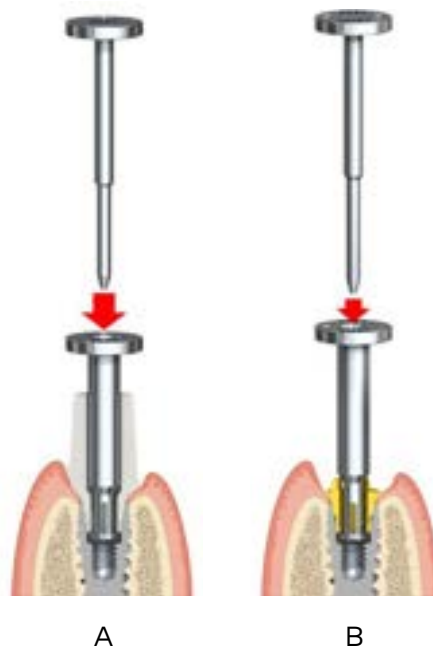


I

II

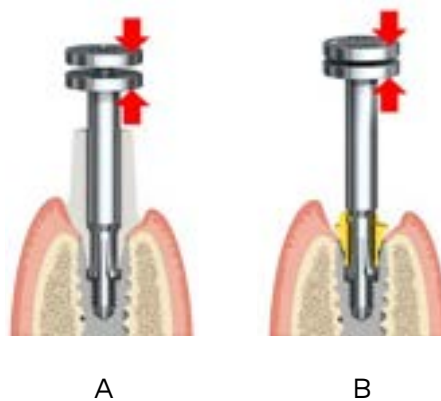
3：ツールを組み立てる

- － アクティベータ・ニードルをエンゲージングピンに差し込み、ツールを組み立てます。



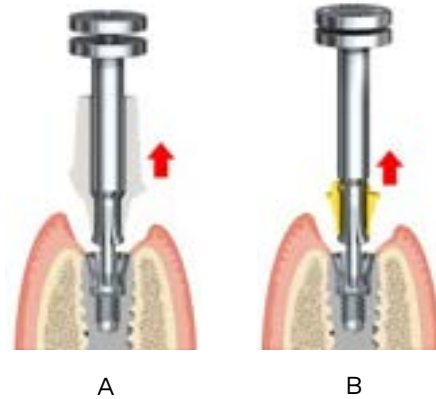
4：ツールを押し合わせる

- － アバットメントまたは金属製アダプターが外れるまで、アクティベータ・ニードルとエンゲージングピンを上下から押し合わせます。その際、止血鉗子またはプライヤーなどを使用することができます。



5：アバットメントを取り外す

アバットメント (図A) または金属製アダプター (図B) をアバットメント・リトリバーバルツールと共にインプライトから取り外します。



6：ツールを取り外す

まず、アクティベータ・ニードルを引き抜き、次にエンゲージングピンをアバットメントまたはアダプターから引き抜き、取り外します。

注意：

- 未滅菌の器具を使用すると、組織の感染や感染症を引き起こす恐れがあります。
- アバットメント・リトリバーバルツール CC ジルコニア用は、互換性のあるノーベルバイオケアのアバットメントにのみ使用してください。互換性のないアバットメントに使用すると製品の故障、組織の損傷、または満足のない審美的な結果が得られない可能性があります。
- アバットメント・リトリバーバルツール CC ジルコニア用は、未滅菌の状態で納品され、再使用可能な製品です。ご使用前に洗浄および滅菌処理を行ってください。
- サイズが小さい製品は、患者様が飲み込んだり、誤嚥したりしないように注意する必要があります。誤嚥を防ぐために、サポートツール（ガーゼ、デンタルダムなど）のご使用を推奨します。

アバットメント・リトリバルツール CC チタン用

アバットメント・リトリバルツール CC チタン用アバットメントは、ノーベルバイオケア社製インターナル・コニカル・コネクションのインプラントからチタン製アバットメントを取り外すためのインストゥルメントです。

スクリューを取り外した後、強固な連結のためにインプラント接合部から取り外すことが困難になったチタン製アバットメントに使用できます。

- 適応するアバットメント
- ・テンポラリー・アバットメント・エンゲージング
 - ・エスティック・アバットメント、15°角度付きエスティック・アバットメント
 - ・スナッピー・アバットメント
 - ・ゴールドアダプト・アバットメント・エンゲージング
 - ・ノーベルプロセラ アバットメント チタン

1: アバットメントスクリューを外す

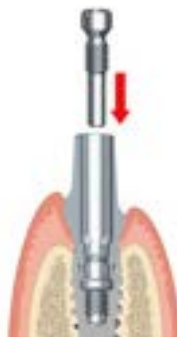
ドライバー・ユニグリップを使用して、アバットメントスクリューを取り外します。

備考:アバットメントスクリューは、インプラントのインナー・スレッド部およびアバットメントの双方から抜いてください。緩んだアバットメントスクリューが外れない場合は、粘着ワックスをドライバーの先端に少量塗布すると、スクリューを保持しやすくなります。



2: アバットメント・リトリバルツールを挿入する

アバットメント・リトリバルツールをアバットメントに挿入し、ドライバー・ユニグリップを使用して、先端がインプラントのインナー・スレッド内の底部に達するまで、締めます。



3：アバットメントの取り外し

アバットメントがインプラントから外れるまで、ドライバー・ユニグリップを回転させます。アバットメント・リトリバルツールのスレッドは反時計回りに設計されており、ドライバーを時計回りに回転させると、アバットメントがインプラントから外れるようになります。



注意：

- 未滅菌の器具を使用すると、組織の感染や感染症を引き起こす恐れがあります。
- アバットメント・リトリバルツール CC チタン用は互換性のあるノーベルバイオケアのアバットメントにのみ使用してください。互換性のないアバットメントに使用すると製品の故障、組織の損傷、または満足のいく審美的な結果が得られない可能性があります。
- アバットメント・リトリバルツール CC チタン用は、未滅菌の状態で納品され、再使用可能な製品です。ご使用前に洗浄および滅菌処理を行ってください。
- サイズが小さい製品は、患者様が飲み込んだり、誤嚥したりしないように注意する必要があります。誤嚥を防ぐために、サポートツール（ガーゼ、デンタルダムなど）のご使用を推奨します。

アバットメント・リトリバルツール チタン用 - NB N1 TCC

アバットメント・リトリバルツール NB N1 TCC は、N1インプラントからチタン製アバットメントを取り外すためのインストゥルメントです。

スクリューを取り外した後、強固な連結のためにインプラント接合部から取り外すことが困難になったN1システム用チタン製アバットメントに使用できます。

- 適応するアバットメント (すべてNB N1 TCC用)
- ・ テンポラリー・アバットメント
 - ・ ユニバーサル・アバットメント
 - ・ マルチユニット・アバットメント、17°角度付きマルチユニット・アバットメント、30°角度付きマルチユニット・アバットメント
 - ・ エステティック・アバットメント
 - ・ N1ベース

1: アバットメントスクリューを緩める

オムニグリップミニ・ドライバー*を使用して、アバットメントスクリューを反時計回りの方向に回して緩めます。

上記の手順により、容易に取り外せることもあります。
取り外せない場合は、以下の手順へ進めてください。

2: ドライバーの再接続

しっかりとスクリューを保持するように、オムニグリップミニ・ドライバー*をスクリューに押し込むようにします。

3: スクリューの取り外し

ドライバーをゆっくりと反時計回りの方向に回転させながら
静かに上に持ち上げ、スクリューを外します。

***備考:** ストレート・マルチユニット・アバットメントをご使用の場合は、マルチユニット・アバットメント用ドライバーを使用します。

4：リトリバーバルツールの接続

アバットメント・リトリバーバルツール NB N1 TCCをハンドル・マシンインストルメント用または補綴用トルクレンチ・アダプターに接続します。



5：ツールの挿入

ツールをアバットメントへ挿入し、時計回りの方向に回してアバットメントを外します。

注意：

- 未滅菌の器具を使用すると、組織の感染や感染症を引き起こす恐れがあります。
- アバットメント・リトリバーバルツール NB N1 TCCは互換性のあるノーベルバイオケアのアバットメントにのみ使用してください。互換性のないアバットメントに使用すると製品の故障、組織の損傷、または満足のいく審美的な結果が得られない可能性があります。
- アバットメント・リトリバーバルツール NB N1 TCCは、未滅菌の状態で納品され、再使用可能な製品です。ご使用前に洗浄および滅菌処理を行ってください。
- サイズが小さい製品は、患者様が飲み込んだり、誤嚥したりしないように注意する必要があります。誤嚥を防ぐために、サポートツール（ガーゼ、デンタルダムなど）のご使用を推奨します。

アバットメント・リトリバー 製品一覧

アバットメント・リリースピン CC

製品番号	製品名
37509	アバットメント・リリースピン CC 3.0
37510	アバットメント・リリースピン CC NP
37511	アバットメント・リリースピン CC RP/WP

[未滅菌品]



アバットメント・リトリバーツール CC ジルコニア用

製品番号	製品名
37512	アバットメント・リトリバーツール ジルコニア用 CC NP
37882	アバットメント・リトリバーツール ジルコニア用 CC RP/WP

[未滅菌品]



アバットメント・リトリバーツール CC チタン用

製品番号	製品名
36247	アバットメント・リトリバーツール チタン用 CC NP
37881	アバットメント・リトリバーツール チタン用 CC RP/WP

[未滅菌品]



アバットメント・リトリバーツール NB N1 TCC用

製品番号	製品名
301521	アバットメント・リトリバーツール NB N1 TCC NP ロング
301522	アバットメント・リトリバーツール NB N1 TCC RP ロング
301533	アバットメント・リトリバーツール NB N1 TCC NP ショート
301534	アバットメント・リトリバーツール NB N1 TCC RP ショート

[未滅菌品]



アバットメント・リトリバー 製品番号別 対応表

アバットメント・リリースピン CC

CC	
3.0	37509
NP	37510
RP, WP	37511

アバットメント・リトリバーツール CC ジルコニア用

CC	
NP	37512
RP, WP,	37882

アバットメント・リトリバーツール CC チタン用

CC	
NP	36247
RP, WP,	37881

アバットメント・リトリバーツール NB N1 TCC用

N1 TCC	
NP	301533 (ショート) or 301521 (ロング)
RP	301534 (ショート) or 301522 (ロング)

洗浄と滅菌

滅菌済みコンポーネント

滅菌した状態で発送される製品には、ラベルに「滅菌済み」(右図)と記されています。患者様の口腔内で未使用のコンポーネントでも、包装を開けたものについては、歯科医院/病院で通常行われている手順に従って、再度洗浄し、オートクレーブ滅菌してください。

STERILE	R
---------	---

注意:インプラントを再滅菌してご利用になれません。

未滅菌コンポーネント

再使用可能なインストルメントのお手入れとメンテナンスは、治療の成功にとって極めて重要です。インストルメントの十分な維持管理は、患者やスタッフを感染の危険から守るためだけでなく、統合的な治療結果を得るためにも必要不可欠です。

インストルメント

予備洗浄

1. 使用済みのインストルメントを水(<40℃/104°F)に浸して残存している骨または組織片を取り除きます。次の洗浄ステップに影響する可能性があるため、固化剤や温水(>40℃/104°F)は使用しないでください。次の手順を開始するまで、インストルメントを濡れた状態にしておいてください。
2. めるま湯で調製した0.5%の酵素洗浄溶液(pHレベルが7~10の酵素洗浄剤など)に、インストルメントを浸します。浸す時間は洗浄剤メーカーの指示に従ってください。洗浄溶液は、市販のものを使用できます。詳しくは製造元にお尋ねください。
3. ナイロン製の軟らかいブラシを使用してインストルメントの外側と、該当する場合は内側の表面を磨き、目に見えるすべての汚れを落とします。
4. インストルメントに付いた洗浄溶液を水道水で完全に洗い流します。

自動洗浄、消毒および乾燥

1. 器材ラックにインスツルメントを載せて、洗浄/消毒機の中に入れます。次に示すサイクルを開始します。
 - a. 冷水で2分間予備洗浄を行い、排水します。
 - b. 研磨剤を含まない外科用機器洗浄剤(酵素、界面活性剤を含む)を使用して、55℃/131°Fで5分間洗浄し、排水します。
 - c. 水道水で3分間中和を行い、排水します。
 - d. 冷水による中間すすぎを2分間行い、排水します。
2. その他、各洗浄機の製造元の説明書に従ってください。洗浄消毒剤は、市販のものを使用できます。
3. 洗浄消毒機の乾燥サイクルによってインスツルメントの表面を乾かします。
4. 必要に応じて、柔らかいタオルで水気を拭き取ることができます。
エアーでインスツルメントの内部に吹き込み水分を飛ばします。

代替法:

研磨剤を含まない外科用機器洗浄剤とともに、超音波洗浄を行います。洗浄時間は洗浄剤メーカーの指示に従ってください。その後、流水下で2分間以上洗浄し、洗浄剤を完全に洗い流してください。柔らかい布等で水分を拭き取り、必要に応じてエアーを使用して水分を飛ばします。水分が付いた状態のまま放置しないでください。

機能試験とメンテナンス

拡大鏡で目視点検して、清浄であることを確認します。

パッケージ

インスツルメントは滅菌バッグに入れてください。

滅菌

各国の条件を考慮し、高圧蒸気滅菌にてインスツルメントを滅菌します。

滅菌条件:

- 予備真空がある場合: 温度:132 ~ 134 °C
暴露時間: 4分間以上
- 予備真空がない場合: 温度:132 ~ 134 °C
暴露時間: 20分間以上

(注意)キットボックスの耐熱温度:150 °C

保管

滅菌済みのインスツルメントは、乾燥してダストのない清潔な環境で保管します。
保管温度は5℃~40℃ (41°F~104°F)

オンラインでご注文

ノーベルバイオケアのオンラインストアから
インプラントおよび関連製品を幅広いラインアップより
24時間いつでもご注文いただけます。
(発送手続きは営業時間内)

store.nobelbiocare.com/jp

お電話またはファックスにてご注文

カスタマーサービスにお電話をいただくか、
またはファックスにてご注文いただけます。

TEL 0120-147-118
FAX 0120-726-118

製品保証プログラム

ノーベルバイオケアでは、製品の保証プログラムを
適用しております。詳細に付きましては、
弊社までお問い合わせください。



nobelbiocare.com

MK295K JP 2410 © Nobel Biocare services AG, 2024. All rights reserved.
ノーベルバイオケア、ノーベルバイオケアのロゴ、および本書で使用されているその他のすべての商標は、別途記載されていない限り、
また文脈から明白である場合を除き、ノーベルバイオケアの商標です。このパンフレット内の製品画像は、必ずしも縮尺どおりではありません。

製造販売元: エンビスタジャパン株式会社
販 売 元: ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社
〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー13F TEL 03-6408-4182

